



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 アマダ 上場取引所 東  
 コード番号 6113 URL https://www.amada.co.jp  
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 磯部 任  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 三輪 和彦（TEL）0463-96-1111  
 財務部門長  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）  
 （百万円未満切捨て）

## 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	141,895	25.0	17,566	13.8	18,733	9.7	13,282	17.8	13,166	17.3
2021年3月期第2四半期	113,519	△26.7	15,433	△19.5	17,075	△12.4	11,274	△16.4	11,222	△15.9

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 13,523百万円(8.3%) 2021年3月期第2四半期 12,487百万円(147.1%)

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	37.87	—
2021年3月期第2四半期	32.28	—

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	571,029	458,984	455,154	79.7
2021年3月期	557,298	450,813	447,077	80.2

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2022年3月期	—	17.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益		基本的1株当たり当期 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	23.8	38,000	42.3	27,000	45.4	77.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2022年3月期2Q	359,115,217株	2021年3月期	359,115,217株
2022年3月期2Q	11,453,840株	2021年3月期	11,452,346株
2022年3月期2Q	347,662,125株	2021年3月期2Q	347,665,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書	10
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
3. 補足情報	15
受注及び販売の状況	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナワクチン接種の普及や政府の財政政策、中央銀行による金融緩和等により、先進国を中心に緩やかな回復を示しています。設備投資についても、労働力不足や部品・材料の供給懸念はあるものの、総じて回復傾向が見られました。このような環境のもと、当第2四半期連結累計期間の当社の経営成績は、売上収益141,895百万円（前年同期比25.0%増）となりました。売上収益の内訳は、国内54,359百万円（前年同期比6.6%増）、海外87,536百万円（前年同期比40.0%増）となりました。

営業利益は、増収及び操業度向上に伴う売上利益増加に加え販売費及び一般管理費の抑制継続、為替の円安推移により、17,566百万円（前年同期比13.8%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は13,166百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

事業別・地域別の概況については、以下のとおりです。

(事業別売上収益、営業利益の状況)

事業別	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業					
売上収益	92,997	81.9	116,211	81.9	25.0
(板金部門)	(82,841)	(73.0)	(104,257)	(73.5)	(25.9)
(微細溶接部門)	(10,155)	(8.9)	(11,954)	(8.4)	(17.7)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	14,781	—	14,374	—	△2.8
金属工作機械事業					
売上収益	19,839	17.5	25,072	17.7	26.4
(切削・研削盤部門)	(13,973)	(12.3)	(17,645)	(12.5)	(26.3)
(プレス部門)	(5,866)	(5.2)	(7,426)	(5.2)	(26.6)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	243	—	2,760	—	1,036.1
その他(注)					
売上収益	682	0.6	611	0.4	△10.4
営業利益	408	—	430	—	5.4
調整額					
売上収益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
合計(連結)					
売上収益	113,519	100.0	141,895	100.0	25.0
営業利益	15,433	—	17,566	—	13.8

(注) その他は、遊休地の有効利用を目的としたショッピングセンター等の不動産賃貸事業等です。

## ① 金属加工機械事業

売上収益は116,211百万円（前年同期比25.0%増）と増加しましたが、営業利益は前年同期に固定資産売却益を計上したことなどにより前年同期比2.8%減の14,374百万円となりました。

## &lt;板金部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	35,744	43.1	37,229	35.7	4.2
海 外	47,097	56.9	67,027	64.3	42.3
（北米）	(20,798)	(25.1)	(28,868)	(27.7)	(38.8)
（欧州）	(15,284)	(18.5)	(23,784)	(22.8)	(55.6)
（アジア他）	(11,014)	(13.3)	(14,374)	(13.8)	(30.5)
合 計	82,841	100.0	104,257	100.0	25.9

(注) 本表の地域別売上収益は、顧客の所在地別の売上収益です。（以下の表も同様。）

日本：日本経済は、外需の回復等により企業活動の正常化が進み、製造業の業況も改善傾向を示しました。年度後半に向かい部品不足や材料高騰、納期延伸もある中、増勢は弱まりつつあるものの、機械受注は依然として増加しております。当社においても政府補助金の後押しを受け、5G需要もあり、OA・コンピュータや通信機器関連向けの販売増加に加えて、医療機器、空調設備や工作機械関連向けにおいても需要増加が見られたことで、売上収益は37,229百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

北米：米国経済は、政府による財政政策や金融緩和、ワクチン接種の進展などにより新型コロナウイルス感染拡大前の水準に拡大しており、設備投資も製造業新規受注指数や鉱工業生産指数が高水準での推移を続けるなど、堅調でした。当社におきましても、企業の設備投資意欲が高まる中、労働者不足を背景とする自動化需要の拡大等も後押ししたことで、半導体製造装置関連や厨房設備、空調設備等の建築関連、医療機器等多くの業界において販売が拡大し、売上収益は28,868百万円（前年同期比38.8%増）となりました。

欧州：欧州経済はワクチン接種が進む中、各国のGDPも概ね高成長が見られました。ユーロ圏の景況感指数は最高水準をキープしており、特に製造業は高い数値を示しております。このような中、当社でも製造業新規受注が最高水準を記録しているドイツや輸出や個人消費の早期改善など経済が急速に回復しているイタリアで、半導体関連や再生可能エネルギー関連、EV充電ステーション、農機具などにおいて販売が好調に推移し、イギリスやフランスも含め主要各国市場で大幅増収となったことから売上収益は23,784百万円（前年同期比55.6%増）となりました。

アジア他：ASEAN地域では、特にタイやベトナムなどで新型コロナウイルスの変異株の感染拡大による移動制限、操業制限に加え、原材料の高騰も響き、設備投資の回復に遅れが見られました。また半導体不足による影響が自動車のみならず様々な業種に広がっていることで、当社の販売も低調に推移しました。一方で、いち早く経済の再拡大局面に入った中国においては、足元では停滞感は見られるものの、ハイテク製造業等の高成長は持続しており、当社においても5G投資、EV・再生可能エネルギー関連、呼吸器等の医療機器向けに、販売は好調に推移しました。また半導体関連等で輸出が好調に推移している台湾、韓国や経済活動の正常化が見られたインドでも販売が増加し、売上収益は14,374百万円（前年同期比30.5%増）となりました。

## &lt;微細溶接部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	2,409	23.7	2,347	19.6	△2.6
海 外	7,746	76.3	9,607	80.4	24.0
(北米)	(1,927)	(19.0)	(1,895)	(15.9)	(△1.7)
(欧州)	(1,792)	(17.6)	(2,270)	(19.0)	(26.7)
(アジア他)	(4,027)	(39.7)	(5,441)	(45.5)	(35.1)
合 計	10,155	100.0	11,954	100.0	17.7

半導体不足等により停滞感の見られる自動車向けの売上減少により国内や北米では減収となった一方、地域に合わせたシステム化商品の投入のあった欧州のほか韓国や台湾などのアジアにおいてもリチウムイオン電池関連の好調が寄与し、増収となりました。

## ② 金属工作機械事業

売上収益は25,072百万円（前年同期比26.4%増）、営業利益は2,760百万円（前年同期比1,036.1%増）となりました。

## &lt;切削・研削盤部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	7,386	52.9	8,424	47.7	14.1
海 外	6,586	47.1	9,220	52.3	40.0
合 計	13,973	100.0	17,645	100.0	26.3

国内では建築関連向けの形鋼加工機、半導体関連向けの切削機や研削盤の需要が増加し、海外においても材料高騰や納期遅れによる懸念は見られるものの、経済回復に伴い販売が大幅に増加しました。

## &lt;プレス部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	4,784	81.6	5,749	77.4	20.2
海 外	1,081	18.4	1,677	22.6	55.1
合 計	5,866	100.0	7,426	100.0	26.6

主要顧客である自動車関連業界や住宅などの建築関連業界において政府補助金の後押しもあり、プレスマシンの販売が増加しました。またコイルライン等の自動化設備需要も好調に推移しました。

なお、各部門別の状況を合算した主要地域の状況は以下のとおりです。

(地域別売上収益の状況)

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	51,000	44.9	54,359	38.3	6.6
海 外	62,518	55.1	87,536	61.7	40.0
(北米)	(25,869)	(22.8)	(34,776)	(24.5)	(34.4)
(欧州)	(19,006)	(16.7)	(29,035)	(20.5)	(52.8)
(アジア他)	(17,642)	(15.6)	(23,724)	(16.7)	(34.5)
合 計	113,519	100.0	141,895	100.0	25.0

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態の概要及び分析は以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2021年3月末)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月末)	増減
流動資産(百万円)	307,009	322,509	15,500
非流動資産(百万円)	250,288	248,519	△1,769
総資産(百万円)	557,298	571,029	13,730
負債(百万円)	106,485	112,044	5,558
資本(百万円)	450,813	458,984	8,171
親会社所有者帰属持分比率	80.2%	79.7%	△0.5pt

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して、13,730百万円増加し、571,029百万円となりました。流動資産については、現金及び現金同等物の増加、受注増に対応した棚卸資産積み増し等により前連結会計年度末比15,500百万円増加の322,509百万円となりました。非流動資産は投資有価証券の償還及び評価額の減少等により、前連結会計年度末比1,769百万円減少の248,519百万円となりました。

負債は生産増に向けた営業債務の増加を主因として前連結会計年度末と比較して5,558百万円増加し、112,044百万円となりました。また資本については、利益剰余金の増加が寄与し、前連結会計年度末比8,171百万円増加の458,984百万円となりましたが、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の80.2%から79.7%とわずかに低下しました。

連結キャッシュ・フローの区分別状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は29,100百万円であり、前年同期と比較し8,638百万円増加しました。その主な要因は、固定資産売却益を除く当期純利益が大きく増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、獲得した資金は5,418百万円であり、前年同期と比較し10,368百万円増加しました。その主な要因は、今後の設備投資を見据えた有価証券・投資有価証券の売却・償還によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、支出した資金は11,440百万円であり、前年同期と比較し3,946百万円支出額が増加しました。その主な要因は短期借入金の返済によるものです。

以上の結果、連結キャッシュ・フローについては、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ23,377百万円増の99,245百万円となりました。



## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間におきましては、世界経済の回復を背景に受注・売上ともに想定を上回り、受注残高は過去最高の水準となりました。今後も供給制約や感染再拡大といった懸念はありますが、引き続き世界経済の緩やかな回復基調が見込まれる状況を勘案し、2021年8月6日に公表した業績予想値を下記のとおり修正いたします。

予想の前提となる第3四半期連結会計期間以降の主要為替レートは、1米ドル=108.00円、1ユーロ=127.00円を想定しており、通期の平均レートは1米ドル=108.90円、1ユーロ=128.95円となります。

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	300,000	36,000	26,000	74.79
今回修正予想 (B)	310,000	38,000	27,000	77.66
増減額 (B-A)	10,000	2,000	1,000	—
増減率 (%)	3.3	5.6	3.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	250,448	26,705	18,564	53.40

なお、上記の予想数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	75,868	99,245
営業債権及びその他の債権	115,534	112,342
棚卸資産	81,765	89,753
その他の金融資産	25,679	15,716
その他の流動資産	8,161	5,451
流動資産合計	307,009	322,509
非流動資産		
有形固定資産	160,270	160,910
のれん	6,067	6,080
無形資産	13,532	12,682
持分法で会計処理されている 投資	420	448
その他の金融資産	54,766	52,471
繰延税金資産	6,124	6,678
その他の非流動資産	9,106	9,246
非流動資産合計	250,288	248,519
資産合計	557,298	571,029

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	42,009	49,144
借入金	11,220	8,646
未払法人所得税	2,034	4,814
その他の金融負債	3,014	2,844
引当金	1,755	1,819
その他の流動負債	25,085	25,267
流動負債合計	85,118	92,535
非流動負債		
借入金	3,690	1,492
その他の金融負債	10,127	10,568
退職給付に係る負債	3,072	3,170
引当金	6	6
繰延税金負債	1,116	1,048
その他の非流動負債	3,352	3,220
非流動負債合計	21,367	19,508
負債合計	106,485	112,044
資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	143,883	143,883
利益剰余金	252,315	260,266
自己株式	△12,092	△12,093
その他の資本の構成要素	8,202	8,329
親会社の所有者に帰属する 持分合計	447,077	455,154
非支配持分	3,735	3,830
資本合計	450,813	458,984
負債及び資本合計	557,298	571,029

## (2) 要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	113,519	141,895
売上原価	△68,233	△81,570
売上総利益	45,286	60,324
販売費及び一般管理費	△39,150	△43,316
その他の収益	11,435	767
その他の費用	△2,137	△208
営業利益	15,433	17,566
金融収益	1,738	1,114
金融費用	△201	△51
持分法による投資利益	105	103
税引前四半期利益	17,075	18,733
法人所得税費用	△5,801	△5,450
四半期利益	11,274	13,282
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,222	13,166
非支配持分	51	115
四半期利益	11,274	13,282
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	32.28	37.87
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	11,274	13,282
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△48	△746
項目合計	△48	△746
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,097	981
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融資産	167	△0
持分法によるその他の包括利益	△2	7
項目合計	1,261	988
その他の包括利益合計	1,213	241
四半期包括利益	12,487	13,523
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12,392	13,293
非支配持分	95	230
四半期包括利益	12,487	13,523

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2020年4月1日残高	54,768	143,884	248,515	△12,089	2,002	△5,982	△5	△3,986	431,091	3,457	434,549
四半期利益	-	-	11,222	-	-	-	-	-	11,222	51	11,274
その他の包括利益	-	-	-	-	118	1,053	△2	1,169	1,169	43	1,213
四半期包括利益	-	-	11,222	-	118	1,053	△2	1,169	12,392	95	12,487
配当金	-	-	△8,343	-	-	-	-	-	△8,343	△173	△8,517
自己株式の取得	-	-	-	△0	-	-	-	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	△0	-	0	-	-	-	-	0	-	0
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	-	25	-	△25	-	-	△25	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△0	△8,318	△0	△25	-	-	△25	△8,344	△173	△8,518
2020年9月30日残高	54,768	143,883	251,419	△12,089	2,095	△4,929	△8	△2,842	435,139	3,379	438,519

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2021年4月1日残高	54,768	143,883	252,315	△12,092	4,291	3,915	△4	8,202	447,077	3,735	450,813
四半期利益	-	-	13,166	-	-	-	-	-	13,166	115	13,282
その他の包括利益	-	-	-	-	△747	866	7	126	126	114	241
四半期包括利益	-	-	13,166	-	△747	866	7	126	13,293	230	13,523
配当金	-	-	△5,214	-	-	-	-	-	△5,214	△135	△5,350
自己株式の取得	-	-	-	△1	-	-	-	-	△1	-	△1
自己株式の処分	-	0	-	0	-	-	-	-	0	-	0
所有者との取引額等合計	-	0	△5,214	△1	-	-	-	-	△5,216	△135	△5,352
2021年9月30日残高	54,768	143,883	260,266	△12,093	3,544	4,782	2	8,329	455,154	3,830	458,984

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	17,075	18,733
減価償却費及び償却費	8,343	8,608
金融収益及び金融費用	△1,785	△912
持分法による投資利益	△105	△103
固定資産除売却損益	△10,253	0
棚卸資産の増減	9,108	△7,646
営業債権及びその他の債権の増減	17,427	3,598
営業債務及びその他の債務の増減	△17,174	7,167
退職給付に係る負債の増減	△613	△33
引当金の増減	380	59
その他	△472	478
小計	21,932	29,950
利息の受取額	393	354
配当金の受取額	93	86
利息の支払額	△108	△52
法人所得税の支払額	△1,848	△1,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,462	29,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	△8,265	3,861
有価証券の取得による支出	△6,000	△9,000
有価証券の売却及び償還による収入	4,400	15,300
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,906	1,807
有形固定資産の取得による支出	△8,840	△5,536
有形固定資産の売却による収入	9,886	499
無形資産の取得による支出	△1,960	△1,610
その他	△75	96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,949	5,418
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	599	—
短期借入れの返済による支出	—	△4
短期借入金の純増減額	1,796	△4,106
長期借入れによる収入	4,276	—
長期借入れの返済による支出	△4,276	△731
リース負債の返済による支出	△1,371	△1,240
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△8,343	△5,219
非支配持分への配当金の支払額	△173	△135
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,493	△11,440
現金及び現金同等物に係る換算差額	485	298
現金及び現金同等物の増減額	8,504	23,377
現金及び現金同等物の期首残高	47,167	75,868
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,672	99,245

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	92,997	19,839	682	113,519	—	113,519
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	92,997	19,839	682	113,519	—	113,519
セグメント利益	14,781	243	408	15,433	—	15,433
金融収益						1,738
金融費用						△201
持分法による投資利益						105
税引前四半期利益						17,075

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

3. 金属加工機械事業の「セグメント利益」には、小牧工場売却に伴い計上した売却益を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	116,211	25,072	611	141,895	—	141,895
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	116,211	25,072	611	141,895	—	141,895
セグメント利益	14,374	2,760	430	17,566	—	17,566
金融収益						1,114
金融費用						△51
持分法による投資利益						103
税引前四半期利益						18,733

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。



## 3. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注状況

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)				当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	82,922	73.4	48,703	76.8	136,427	74.1	85,785	77.3
微細溶接部門	9,363	8.3	4,610	7.3	16,000	8.7	9,257	8.3
切削・研削盤部門	14,021	12.4	4,793	7.5	20,798	11.3	8,275	7.5
プレス部門	5,977	5.3	5,295	8.4	10,390	5.6	7,710	6.9
その他	682	0.6	—	—	611	0.3	—	—
合計	112,966	100.0	63,402	100.0	184,227	100.0	111,028	100.0

## 2. 販売実績

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	82,841	73.0	104,257	73.5
微細溶接部門	10,155	8.9	11,954	8.4
切削・研削盤部門	13,973	12.3	17,645	12.5
プレス部門	5,866	5.2	7,426	5.2
その他	682	0.6	611	0.4
合計	113,519	100.0	141,895	100.0